

別表：2019年度返還免除の対象業績一覧（環境・エネルギー研究科 修士課程・博士後期課程）

No	業績の種類	日本学生支援機構の評価基準	評価項目			
			大学院における 教育研究活動等に関する業績	研究科に関連した学外における 教育研究活動等に関する業績		
1	学位論文その他の 研究論文 注1)	学位論文の教授会での高い評価、関連した研究内容の学会での発表、学術雑誌への掲載又は表彰等、当該論文の内容が特に優れていると認められること。	①	学位論文が学内の論文発表会・審査委員会等において高い評価を得た（小野梓記念学術賞の受賞等）。	①	論文が学会等において定期的に刊行される論文誌・学術雑誌等に掲載された。
			②	学位論文が研究科内の論文審査会において高い評価を得た（研究科修士論文発表賞の受賞等）。	②	論文が国際会議等の論文誌（プロシーディングス）に掲載された。
			③	博士後期課程への飛び級進学、あるいは修士課程の早期修了が認定されている（修士のみ）。	③	研究会・全国大会・シンポジウム等で論文発表を行い、論文原稿が予稿集等に掲載された。
			④	在学中に博士の学位を取得した、もしくは取得予定である、あるいは博士後期課程の早期修了が認定されている（博士のみ）。	④	研究会・全国大会・シンポジウム等での発表を行った（パネルディスカッション、ポスターを含む。発表内容が予稿集等に掲載されていない）。
					⑤	依頼を受けて研究会・全国大会・シンポジウム等で講演・発表を行った（記念講演・特別講演等）。
					⑥	学会・財団等から褒章又は表彰を受けた。
2	大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条第2項に定める特定の課題についての研究の成果	特定の課題についての研究の成果の審査及び試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること。				
3	大学院設置基準第16の2に定める試験及び審査の結果	専攻分野に関する高度の専門的知識及び能力並びに当該専攻分野に関連する分野の基礎的素養であって当該前期の課程において修得し、若しくは涵蓋すべきものについての試験の結果が教授会等で特に優れていると認められること、又は、博士論文に係る研究を主体的に遂行するために必要な能力であって当該前期の課程において修得すべきものについての審査の結果が教授会等で特に優れていると認められること				
4	著書、データベースその他の著作物（前2号に掲げるものを除く）	前2号に掲げる論文等のほか、専攻分野に関連した著書、データベースその他の著作物等が、社会的に高い評価を受けると、特に優れた活動実績として評価されること。			①	公的に刊行された専門誌、図書、新聞、雑誌等に筆頭著者として掲載された。
					②	公的に刊行された専門誌、図書、新聞、雑誌等に共著者として掲載された。
5	発明	特許・実用新案等が優れた発明・発見として高い評価を得ていると認められること。	①	専攻分野に関連する領域について、特許あるいは実用新案・商品登録等知的財産に該当するような発明・発見を行なった。	①	社会的に認知された発明コンテスト等で上位入賞を果たした。
			②	専門分野に関連する領域について、優れた技法、論理、理論等を構築した。		
6	授業科目の成績	講義・演習等の成果として、優れた専門的知識や研究能力を修得したと教授会等で高く評価され、特に優秀な成績を挙げたと認められること。	①	修了に必要な単位における修得科目の成績に「A+・A」の占める割合が8割以上（修士課程での成績）。		
			②	GPAによる評価点が優秀なこと（修士課程での成績）。		
			③	A+の科目数が多いこと（修士課程での成績）。		
			④	国際環境リーダーの資格を取得した。		
7	研究又は教育に係る補助業務の実績	リサーチアシスタント、ティーチングアシスタント等による補助業務により、学内外での教育研究活動に大きく貢献し、かつ特に優れた業績を挙げたと認められること。	①	COE等へのリサーチアシスタントとしての参画を行った。	①	産学連携等の学外連携プロジェクトに参画した。
			②	ティーチングアシスタントとして学部実験・講義のアドバイス及び教育についての補助業務を積極的に行った。		
			③	リサーチアシスタントとして関連する分野において、学内での共同研究やプロジェクト研究に参画し、中心的役割を果たした。		
8	音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における発表会等で高い評価を受けると、特に優れた業績を挙げたと認められること。				
9	スポーツの競技会における成績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連した国内外における主要な競技会等で優れた結果をおさめる等、特に優れた業績を挙げたと認められること。				
10	ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績	教育研究活動の成果として、専攻分野に関連したボランティア活動等が社会的に高い評価を受けると、公益の増進に寄与した研究業績であると評価されること。	①	関連する分野において、学内でのボランティア活動における中心的役割を果たした。	①	関連する分野において、NGO・NPO・ボランティア活動に参画し、その活動が社会的に高い評価を得た。
					②	関連する分野において、公共機関が設置する委員会・懇談会の委員として参画した。

注1) 1. 学位論文・研究論文の「研究科に関連した学外における教育研究活動等に関する業績」の①～⑤は、筆頭著者とそれ以外を分けて記載すること。評価も別になる。